

〈中学校 国語 解説〉

設問一

1 解説

趣旨

場面の展開や登場人物の心情や行動、情景描写等に注意して読み、内容を理解しているかどうかをみる。

■学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕 C 読むこと

ウ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。

■評価の観点

読む能力

解答類型

問題番号	解答類型		正答
一	1	D → A → B → A → C (→ E) と解答しているもの	◎
	9	上記以外の解答	
	0	無解答	

■正答について

この設問では、場面の展開と「良平」の描写を関連させて読み、「良平」の心情の変化を捉える必要がある。

具体的には、本文の叙述を根拠に、以下のように心情の変化を捉える。

心情	根拠となる登場人物の心情や行動、情景描写等
①期待感 (トロッコを押すことができるかもしれない)	良平は彼らを見たときから、なんだか親しみやすいような気がした。「この人たちならば叱られない。」一彼はそう思いながら、…
②不安感 (トロッコを押すことを断られるかもしれない)	そのうちに路線の勾配は、だんだん楽になり始めた。「もう押さなくともいい。」一良平は今にも言われるかと内心気がかりでならなかった。 良平はどうとうこらえきれずに、おずおずこんなことを尋ねてみた。 「いつまでも押していていい？」
③満足感 (トロッコを押したり、トロッコに乗ったりすることができた)	「登り道のほうがいい、いつまでも押しさせてくれるから。」 …みかん畑の匂いをあおりながら、… 「押すよりも乗るほうがずっといい。」

<p>④不安感 (予想外に遠くまで来てしまった、いつになったら帰れるのだろう)</p>	<p>…広々と薄ら寒い海が開けた。 …良平の頭には、あまり遠く来すぎたことが、急にはっきりと感じられた。 「もう帰ってくれば良い。」一彼はそうも念じてみた。</p>
<p>⑤焦燥感 (早く帰りたくて、いても立ってもいられない)</p>	<p>西日の光が消えかかっている。 「もう日が暮れる。」一彼はそう考えると、ぼんやり腰掛けてもいられなかった。トロッコの車輪を蹴ってみたり、一人では動かないのを承知しながらうんうんそれを押してみたり、一そんなことに気持ちを紛らせていた。</p>

2 学習指導に当たって

○ 複数の場面や描写を関連付けて読む

場面の展開や登場人物等の描写に着目して文学的な文章を読む際には、それぞれの場面や描写を個別に捉えるだけでなく、複数の場面や描写を関係付けて読むことが大切である。指導に当たっては、登場人物の心情や表現の仕方について感想をもち、交流する学習活動が考えられる。その際、自分がもった感想がどの叙述を基にしたものかという根拠を明確にした上で、自分がなぜそのような感想をもったのかという理由を説明するように指導することが重要である。また、描写の効果について評価するなど、客観的、分析的に読み深めるように指導することも重要である。

指導に当たっては、「学力向上推進チームかわら版 あしすと 第30号」（平成29年9月5日発行）も参考になる。

設問二

1 解説

趣旨

文章や資料等から必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書くことできるかどうかをみる。

■ 学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕 B 書くこと

ウ 伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと。

〔第1学年〕 C 読むこと

カ 本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じ

て必要な情報を読み取ること。

■評価の観点

書く能力

読む能力

解答類型

問題番号	解 答 類 型	正答
二	<p>(正答の条件)</p> <p>次の条件を満たして解答している。</p> <p>① 小田原方向と熱海方向のうち、小田原方面に進んでいったことを明確にしている。</p> <p>② ①のように考えた根拠を【物語の一部】の中から一か所、「 」を付けて引用している。</p> <p>③ ②の根拠を基にして、①のように考えた理由を説明している。</p> <p>.....</p> <p>(正答例)</p> <ul style="list-style-type: none"> 私は、小田原方向に進んでいったと考える。「車は海を右にしながら、雑木の枝の下を走っていった」と書いてあり、右側に相模湾が見えているからだ。 私は、小田原方向に進んでいったと考える。「去年の暮れ母と岩村まで来たが、今日の道はその三、四倍ある」と書いてあり、吉浜から出発して岩村を通り過ぎているからだ。 	
1	条件①、②、③を満たしているもの	◎
2	条件①、②は満たしているが、条件③は満たしていないもの	
3	条件①、③は満たしているが、条件②は満たしていないもの	
4	<p>条件①を満たしていないもの。</p> <p>*条件②、③を満たしているかどうかは不問とする。</p>	
9	上記以外の解答	
0	無解答	

■正答について

どちらの方向に進んでいったのか、自分の考えを明確にし、【物語の一部】の中から叙述を根拠として取り上げて、考えの理由を説明する。

2 学習指導に当たって

○ 解釈したことについて、根拠を明確にして説明する

文学的な文章を読む際には、文章の叙述や資料から分かる事実等の根拠と、それを解釈し、説明する理由とを区別するよう意識させることが大切である。例えば、必要に応じて物語の舞台の背景や地図等の資料を参考にし、そこから具体的にイメージした場面の様子等について交流する学習活動が考えられる。その際、文章のどの部分に着目し、どのような事柄を基にして考えたのかを説明し合うように指導する。

また、理由付けをする際には、生徒の知識や生活経験等を結び付けて類推し、具体的に説明させるようにする。そのことにより、生徒同士の関わり合いや話合いが生まれ、実感を伴った理解につながる。生徒の実態によっては、「どこから」と根拠を明確にしたり、「どうして」と理由を説明させたりするような教師の問い返しも有効である。

指導に当たっては、「平成25年度【中学校】授業アイデア例」P11～P12、「平成26年度【中学校】授業アイデア例」P13～P14も参考になる。